

改善箇所説明図

基準不適合発生箇所

ステアリングのジョイントシャフトのパワステユニットへの挿入作業が不適切なため、当該シャフトと当該ユニットとの噛み合い代が不十分なものがある。そのためそのまま使用を続けると、当該シャフトが摩耗して噛み合わなくなり、ハンドル操作ができなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ジョイントシャフト一式を対策品に交換する。

識別方法

車台番号打刻位置付近に白マークを貼り付ける。

